

推 奨 品 種

露地夏秋どりピーマン品種「京ゆたか」「京ゆたか7」

(野菜花き部)

1 来歴

「京ゆたか」：平成3年発表され、4年度にハウス夏秋どり作型用品種として、県の推奨品種に採用された。

「京ゆたか7」：旧称「京ゆたかB」を平成5、6年度露地用として品種比較試験に供してきた。「京ゆたか7」として近日発表予定。

2 特性の概要

1) 「京ゆたか」

露地対照品種「下総2号」に比較し、良果収量が高く、乱形果の発生が少ない。分枝の発生はやや旺盛である。低温期の黒変果の発生は対照品種よりやや多い。

(表1、2、5)

2) 「京ゆたか7」

「京ゆたか」より黒変果の発生は少ない。そのほかは「京ゆたか」とほぼ同様の特性をもっているが、高温期やや(良果)収量が低下する。

3 品種の育成元 タキイ種苗株式会社

4 推奨品種に採用する理由

最近ハウスピーマンは市場評価の高い「京ゆたか」タイプの品種に移行しつつあり、露地品種も流通面を考慮すると、同様の果実特性を持った品種を選択する必要がある。「京ゆたか」「京ゆたか7」は品質、収量が優れ、果実特性は相互に類似し、ハウスピーマンと同時出荷でも問題にならないので、推奨品種として採用したい。

5 適応地域

1) 適応地域

「京ゆたか」：県南地域

「京ゆたか7」：県下全域

2) 適応作型 露地夏秋どり

6 栽培上の留意点

品種の使い分けは、ハウス作型に「京ゆたか」を採用している地域では、露地でも収量、良果率とも優る同品種を採用したいが、後期出荷に期待する場合は、低温による黒変果の発生の少ない「京ゆたか7」とする。

7 試験成績

表1 収量

年度	品種	良果収量	左比	総収量	左比
		(kg/a)		(kg/a)	
H 5	(対)下総2号	247	(100)	780	(100)
	京ゆたか	462	187	819	105
	京ゆたか7	402	163	771	99
H 6	(対)下総2号	76	(100)	523	(100)
	京ゆたか	271	357	598	114
	京ゆたか7	218	287	554	106

【摘要】京ゆたか、京ゆたか7は良果収量が多い。

表2 障害果発生割合(個数%)

年度	品種	良果	乱形果	着色不良果	黒変果	褐変果	その他
H 5	(対)下総2号	31	38	25	1	1	4
	京ゆたか	54	23	13	5	1	4
	京ゆたか7	53	27	13	1	2	4
H 6	(対)下総2号	9	54	1	1	6	29
	京ゆたか	34	38	3	1	8	15
	京ゆたか7	28	42	2	0	12	15

【摘要】京ゆたか、京ゆたか7は良果率が高い。

表3 果実の特性

年度	品種	果重	果長	太径	細径	肉厚	果色	光沢	果形
		(g)	(cm)	(cm)	(cm)	(mm)			
H 5	(対)下総2号	38.2	7.1	4.2	3.2	3.2	2	3	-
	京ゆたか	34.6	6.7	4.3	3.3	2.8	4	4	-
	京ゆたか7	33.2	6.9	4.3	3.1	2.2	4	4	-
H 6	(対)下総2号	25.8	6.8	4.5	2.8	2.2	2	2	3
	京ゆたか	26.4	7.0	4.0	2.4	2.4	3	5	5
	京ゆたか7	24.9	7.4	4.1	2.2	2.3	4	5	4~5

果色:淡1~濃5 光沢:弱1~強5 果形:乱1~整5

【摘要】京ゆたか、京ゆたか7は相互に似ており、対照品種に比べ果形は細長く、果色、光沢ともに優れている。